

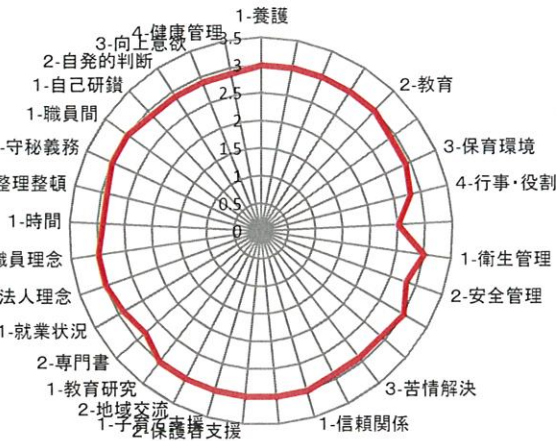
平成28年度 自己評価結果

(前期)

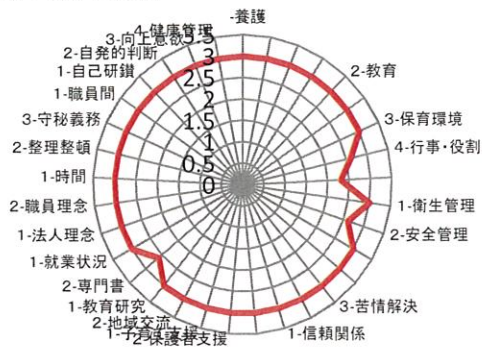
平成28年1月1日～6月30日

認定こども園 野の百合保育園

〈園全体〉



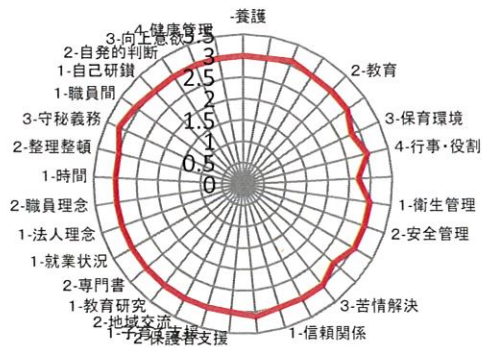
〈経験年数3年未満〉



〈傾向〉

- 全体として、「行事役割/書類・提出物の処理」、「安全管理/施設内の異常・リスクに気づき報告する」の項目を低く評価しています。前回評価が低かった「安全管理/アレルギー・感染症の対応と予防」についての評価が僅かに上がりました。
- 経験年数3年未満の職員は、上記に加え「研修/専門書」を低く評価しています。前回評価の低かった「子育て支援」の評価が上がりました。
- 経験年数10年未満の職員は、「保育環境」がやや低い傾向にありました。又、「子ども・保護者との信頼関係」をやや高く評価しています。
- 経験年数10年以上の職員は、今回も全体的に評価が低い傾向でした。特に「時間」「自己研鑽」を低く評価しています。「行事役割/書類・提出物の処理」の評価は低いですが、前回に比べやや上がっています。

〈経験年数10年未満〉



〈対策〉

- 書類と提出物の処理についてが毎年の課題となっており、改善できていません。その為ICT化を検討し、業務の効率化を図ります。又、書類の様式を見直し、分かりやすく記入しやすいよう検討します。
- 危機管理意識を高める為には、まずリスクに気づくことが重要です。ヒヤリハットの提出率を上げ、職員一人ひとりの意識を高めていきます。又、安全会議等で評価や対策の検討を行い、園全体で取り組んでいきます。
- 利用者アンケートで、園の生活について「分からない」は2%でしたが、「まあまあ分かる」が7割でした。日々の会話や連絡、玄関のホワイトボードや写真での保育紹介等、園の様子が分かりやすくなるよう工夫していきます。
- 仮園舎から新園舎への引っ越しがあった為、時間にゆとりが持たず「自己研鑽」の評価が低かったと考えています。園内外の研修、専門書からの学び等を継続し、資質向上に努めます。

